



Twisted back

森の木は、隣の木成長を妨げて枝を広げたりせず、時には光の当たらない隣の木に根を繋いで養分を与えることもあると言われています。

背柱は途中からねじれ、背中を回り込むよう立ち上がっています。樹木の枝がひねりながら伸びている姿のように、後脚から背柱は緩やかなカーブを描いています。

そうすることで優しい背当たり感が得られ、視覚的にも1本の無垢材を彫刻のように削り出した美しさが表現できました。